

選択必修分野

<p><b>医療倫理学</b></p>	<p>選必</p>	<p>2 単位</p>
<p>( Medical Ethics )  履修年次/時期：1 年次 前期 授業形態：講義  担当教員：川口雅之</p>		
<p>学修目的</p>	<p>良識のある「真の社会人」さらには「真の医療専門職」、具体的には「誰からも信頼される歯科衛生士」になるために必要とされる「倫理」の基本を受講者の皆さんに理解・修得してもらいます。この授業では、「倫理」の中でも「生命・医療の分野における倫理」すなわち「医療倫理」の基礎知識や実践の方法について学修します。</p> <p>DP1. 2.(1)およびCP1.に関連する。 科目 No. S1D16S32</p>	
<p>到達目標</p>	<p>①「倫理学」がテーマにする「倫理」の基本的意味を理解・説明できる。</p> <p>②「倫理学」の由来（成立事情）の概要を理解・説明できる。</p> <p>③「生命・医療の分野における倫理」すなわち「生命倫理」・「医療倫理」の基本を理解・説明できる。</p> <p>④医療従事者における「医療倫理」の重要性について理解・説明できる。</p> <p>⑤「医療倫理」の基本的問題を理解・説明できる。</p> <p>⑥「医療倫理」の問題に医療現場で対処するための基本的知識と実践力を養成できる。</p> <p>⑦「医療倫理」の修得によって、良識があり誰からも信頼される「真の医療人」になることができる。</p>	
<p>授業概要</p>	<p>倫理学は、私たちの「よい（善良な）生き方」すなわち「幸福な生き方」について考える学問です。しかも自分だけの「善良（幸福）な生き方」ではなく、「倫」という漢字が意味する「秩序ある人間関係」すなわち社会全体が混乱せず、より「よく（幸福に）なる」ために「私たちは互いにどう行動すればよいのか」ということについて考える学問です。このことを、とりわけ医療分野における問題を例にしながら、受講者の皆さんと一緒に考えて行きます。</p>	
<p>評価方法</p>	<p>学期末試験・レポート（但し、対面授業の際は、受講態度〔積極性〕も参考にします。）</p> <p>試験・レポートに対するフィードバックは、授業時もしくは掲示によって行ないます。</p>	
<p>予習・ 復習時間</p>	<p>【予習】 2時間  【復習】 2時間</p>	
<p>教科書</p>	<p>オンライン授業では学習資料（テキスト）を毎回配信します。</p> <p>対面授業では学習資料（テキスト）を毎回配布します。</p>	
<p>参考書</p>	<p>授業の際にそのつど指示します。</p>	
<p>問い合わせ 連絡先</p>	<p>月曜日～金曜日（9:30～17:30）3号館 3階研究室 kawaguti@kdu.ac.jp</p> <p>不在時はメールや伝言用紙を利用してください。</p>	